

村山ひでき

市政レポート

ひとをつなぐ まちをつくる

小金井市議会 「みらいのこがねい」 会派ニュース



コロナに負けるな！がんばろう小金井！支援制度まとめ特集号

- 緊急事態宣言の日本…国や東京都の支援策の実施は早くても5月以降の見込み
- 新型コロナウイルス危機…個人・企業向け4つの支援制度の紹介
- 審議日程を大幅変更の第1回定例会が閉会…一般会計予算は賛成多数で可決
- 【写真の解説】一般質問：庁内リスクマネジメントの構築&ごみ減量施策の拡充

新型コロナウイルス危機に対応可能な支援制度を紹介します 生活資金や事業資金にお困りの方は下記までご相談を！

新型コロナウイルスの感染拡大で深刻な影響が市内経済にも及んでいます。国も「国民1人10万円の現金給付」、「売上半減の中小企業や個人事業主に最大200万円の給付金」、「児童手当の1人1万円の増額」等の緊急経済対策を打ち出し、東京都も、休業に協力した事業者には「感染拡大防止協力金」を支給すると表明しましたが、実施されるのは5月以降であり、「今を支えてほしいのに！」という声が大多数です。

そこで、4月27日現在で利用することができる各種支援制度をまとめました。村山ひできも国や都の制度の不足を補う小金井市独自の支援策を実行するよう要望していますし、日々、支援内容は変化していますので、最新の情報については事前に各支援制度それぞれの「お問い合わせ先」にご確認ください。

こんな時だからこそ「コロナに負けるな！」を合言葉に、落ち着いて協力し合い乗り切りましょう！

1. 収入が減ってしまった方(個人)のために

①中小企業従業員融資 (新型コロナウイルス感染症緊急対策)

休業などによる収入減等に対する実質無利子の融資(融資限度額100万円)。金融機関による審査あり。

※お問い合わせ先 東京都産業労働局 雇用就業部 労働環境課 勤労者支援担当 電話:03-5320-4653

②緊急小口資金・総合支援金の特例貸付

休業や失業で生活資金にお困りの方々に向けた特例貸付を3月25日より実施中。

◆休業者向け…10万円以内。返済猶予期間:1年以内。返済終了までの期間:2年以内、無利子、保証人不要

◆失業者向け…月20万円以内(2人以上)、月15万円以内(単身)。返済猶予期間:1年以内。

返済終了までの期間:10年以内、無利子、保証人不要

※お問い合わせ先 小金井市社会福祉協議会 電話 042-386-0294

2. 個人事業主の方や中小企業のために

①新型コロナウイルス感染症対策融資あっせん制度

市内商工業者(法人・個人事業主)を支援する小金井市の制度。少しでも利用しやすいよう右記の変更済。限度額300万円で返済期間は3年以内。

※お問い合わせ先 小金井市 経済課 産業振興係
電話 042-387-9831

②日本政策金融公庫による融資制度

売上高が減った事業者到低利で資金を貸し付ける制度

◆個人企業・小規模企業向け=融資限度額6000万円(実質無利子の見込み)。無担保、最長5年間。

◆中小企業向け=融資限度額3億円(実質無利子の見込み)。無担保、最長5年間。

まだまだ不十分ではありますが…下記2点、

① 経営安定化緊急資金の申込要件「最近3カ月の売上高が前年同期比3%減少」を「最近1カ月」に緩和。

② 事業者の金利負担「0.5パーセント」を市が負担し「実質ゼロ」に変更。

を要望し現行制度を修正してもらいました。

※お問い合わせ先 日本政策金融公庫 電話 0120-154-505

③商工組合中央金庫による融資

◆中小企業向け＝融資限度額 3 億円(実質無利子の見込み)。運転資金につき無担保、5 年以内。

※お問い合わせ先 商工中金 電話 0120-542-711

3. 雇用している事業主の方のために

●新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金

小学校等が臨時休校し、それに伴い保護者に休暇を取得させた企業に対する助成金。厚生労働省が主体。従業員に給与付きの特別休暇を取得させた事業主に 1 人あたり 1 日 8330 円。申請期間は 3/18～6/30 迄。

※お問い合わせ先 学校等休業助成金・支援金等相談コールセンター 電話 0120-60-3999

4. 収入が減って家賃が払えない方のために

●住居確保給付金(家賃補助)

4 月 20 日から受給対象者を拡大し、離職した方に加えて、やむを得ない休業等によって収入を得る機会が減少した方も支給対象に。1 人世帯 53,700 円、2 人世帯 64,000 円、3 人世帯 69,800 円が上限。フリーランスの方や離職後にアルバイト等で収入を得ている方も申請月の所得が収入基準額を下回る等の要件で申請可能になりましたので、ご注意ください！

※お問い合わせ先 小金井市自立相談サポートセンター 電話 042-386-0295

第 1 回定例会が閉会…一般会計予算は賛成多数で可決 (賛成 19 : 反対 4)



↑ 2 月 26 日、①庁内リスクマネジメントの構築②ごみ減量施策の拡充をテーマに一般質問。リサイクル事業所が 8 月末まで継続されることも確認しました。この時点では翌々日からコロナ禍のために議会が休会になるとは全く予想できませんでした…

2 月 28 日(金)、小金井市議会は、新型コロナウイルス感染症について市担当部局が対応する時間を確保するため、急遽、予定していた一般質問等を延期し、約 1 週間の休会に入りました。

週明けの 3 月 9 日(月)再開後は、1 日で 2 委員会をまとめて開催したり、6 日間の開催予定だった予算特別委員会を 3 日間に短縮するといった小金井市議会では初めての試みをしました。非常事態を配慮し、やむを得ず審査時間の短縮を行ったことをご理解ください。

そして、3 月 24 日の最終日に、**村山ひできは、現状のコロナ禍による深刻な市内の経済・景気動向について、実態調査をきめ細かく行ったうえで、効果的かつ現実的に利用しやすい対策を迅速に実施することを強く要望**しました。また、小金井市は可燃ごみ処理に長く苦勞してきましたが、ついに 4 月から日野市で処理施設である浅川清流環境組合が本格稼働となります。市議会は、これまで広域支援で支えてくれた近隣他市の皆様に感謝の意を表明する決議を全会一致で可決しました。

村山ひできプロフィール

- 1971 年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990 年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995 年 明治大学政治経済学部 卒業
～衆議院議員(岩國哲人・城島正光)秘書
- 2005 年 小金井市議会議員選挙に初当選
- 2013 年 落選
～(株)ジェコム東京に入社し社員として勤務
- 2016 年 復帰を決意し(株)ジェコムを退職
- 2017 年 再び小金井市議会へ
民進党の解党とともに無所属に
現在、総務企画委員会の委員長を務める

《主な地域活動》

- 小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
- 小金井薪能 理事・警備委員長
- 小金井市献血推進協議会 事務局長
- 小金井市トライアスロン連合 事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
- 名勝 小金井桜の会 会員
- 明治大学校友会小金井地域支部 幹事
- 小金井青年会議所シニアクラブ 会員
- はげの自然を大切にすの会 会員
- 東京小金井ロータリークラブ 会員
- 小金井明るい社会づくりの会 常任理事

村山ひでき事務所

〒184-0004
小金井市本町 6-13-17
サンライズ武蔵小金井 702
TEL 042-386-5543
FAX 042-386-5560
携帯 090-3428-2715

Eメール

hideki@murayama.tv

WEB サイト

<http://www.murayama.tv>

Twitter

@Murayama_Hideki

Facebook

<https://www.facebook.com/hideki.murayama.52>